高商連ニュース

高知県商工団体連合会　NO.871(51-12)
〒780-8035 高知市河ノ瀬町33
TEL088-832-4838　FAX088-832-3126
Ｅメール　kosyoren@citrus.ocn.ne.jp
ホームページ　http://kosyoren.web.fc2.com/
このニュースはホームページでもご覧になれます

1ヶ月で2回の商工新聞トップに高知県

民商の紹介、対話、拡大に活用しよう

商工新聞の７月15日付トップに「参院選・マツケン」記事、８月５日付トップに「所得税法56条」記事。１ヶ月足らずの間に、同じ県がトップ記事になるのは珍しいことです。

商工新聞を見た他団体の方からは、「マツケンをトップ記事にするとは。全商連もかなり期待しているんですね」、「56条の全自治体での意見書採択すごい」（女性団体役員）と、反応が次々寄せられています。

民商を紹介する絶好の新聞です。各民商は宣伝紙として余分に取っています。ぜひ対話、拡大に活用しましょう。

８月５日号

７月１５日号

高商連５０年誌への協賛募金１５０口集まりました

ご協力いただいた、会員、読者、他団体のみなさんありがとうございました。

５０年誌「高商連５０年のあゆみ」は、記念レセプション(８月１８日)参加者、協賛募金者、ご希望の方に配布いたします。

ご希望の方は、民商または高商連事務局までご連絡ください。(無料で配布いたします)

〔作成中の５０年誌　イメージ〕

高知県商工団体連合会

■協賛募金者
安芸１３人、香美郡３４人、南国１１人、
高知４２人、仁淀川９人、須崎７人、
中村１８人、他団体１６個人・団体

変動所得
みんなで学んで自主計算！

7月 30 日、清水中央公民館にて、清水班会を開きました。サンゴ漁の所得が変動所得になることを受けて、“変動所得とは？平均課税とは？”を学習。サンゴは変動所得だけど、他の漁は変動所得にならないので、水揚げと経費を分けること／過去2年間の水揚げを足したものと本年分を比較しました。「計算の仕方がように、わからん」「所得が上がっている年が該当するがか…」などなど。過去5年分の確定申告について、『更正の請求』ができます。

自分の場合はどうかな？！という会員さん。一緒に学びましょう！

「税経新報」（２０１９年３・４月号からの転載

消費税増税の道は
「憲法改正」へと続く①

税経新人会全国協議会事務局長　吉元　伸

消費税は今年の10月から引き上げが予定されている。しかし今回の消費税の増税は、単なる税率のアップだけではない。増税と同時に複数税率の導入、そしてインボイス制度への変更が加わり、国民生活に大きな変化をもたらすことが予測される。しかし、相も変わらず十分な議論もされないまま成立。これらの変化が国民生活へ与える影響や事業者の事務負担の増大等を考えると、消費税は創設以来最大の転換点を迎えたと言える。

1、消費税の増税理由とは

そもそも、今回の消費税率は何のために引き上げられようとしているのか。この増税は、民主党政権下の２０１２年８月に、民主・自民・公明の「３党合意」で決まり、そして、この消費税増税分の使途については、「社会保障と税の一体改革」で決定している。その内訳は少子高齢化で膨らむ社会保障費に充てるという建前だったはずである。

しかし、安倍首相は一昨年の衆院選で増税分の使途を突如変更。幼児教育・保育の無償化を含む「全世代型社会保障制度」のために使うのだと訴えるようになった。さらに幼児教育の無償化を10月から始め、来年から高等教育の無償化をスタートするには、やはり消費を10月から上げなければならないと時期についても譲れないと言明している。